

NEWS PICK UP!

供養関連業界の最新ニュース

池袋のアート寺 演劇住職の作・演出

「ざ☆くりもん」新春公演 『玉章恋慕』



正月らしい、華やかで楽しくて色っぽい芝居で、総勢 40 名以上の俳優・ダンサーが出演

本誌 2023 年 11 月号「寺力本願」で取り上げた仙行寺（東京都豊島区南池袋）の朝比奈文達住職が主宰する「ざ☆くりもん」が、年明け早々にコロナ禍以降、初となる本公演を行う。



「ざ☆くりもん」はエンターテインメント時代劇の一座。ベースは時代劇ではあるものの、幅広い年齢層にわかりやすく親しみやすい、笑って泣けるハートフルコメディの人情劇を上演している。

朝比奈住職はこの演劇活動を「この世知辛い世の中を“しっかり生きてしっかり死ぬ”ための人生の応援歌にしたい」として、みずから仏教のエッセンスを織り交ぜたオリジナル脚本を書き、演出も手掛ける。

今回の公演は『玉章恋慕』。同寺に隣接のシアターグリーン（BIG TREE THEATER）で 2024 年 1 月 3 日から 8 日まで上演。チケット料金は、SS 席 8500 円、S 席 6500 円、当日券は + 500 円。前売りは前日 0 時まで販売。詳しい公演情報はキーワード「ざ☆くりもん」で検索。

海から生まれ、海に還る魂の旅路をサポート

クリオネ型骨壺で海底に眠る 「深海葬」

海中を降下中の
クリオネポッド



「クリオール」は、沖縄県産の泥岩「クチャ」が原料。天然由来の素材がゆっくと深海に溶けるので環境負荷が少ない。



日本一水深が深く、日本一高い山“富士山”に見守られた風光明媚な駿河湾を埋葬場所に。

モンディアル株式会社（東京都渋谷区／代表取締役：小泉賢司）は、富士山の眼下に広がる日本一水深が深い湾・駿河湾の海底に、天然素材のクリオネ型骨壺に入れ遺骨を沈めて埋葬する新しいサービス「深海葬」を 2023 年 11 月 9 日に開始した。

これはパウダー状にした遺骨を天然素材のクリオネ型骨壺「クリオール」に納め、駿河湾の海底 2000 m に安置するというサービス。埋葬の前にはクルーザー上でセレモニーを執り行い、埋葬した場所を特定する「深海埋葬証明書」を発行する。Google Earth を使用したこの位置情報にはオリジナルの墓標が示され、PC やスマートフォンからいつでもお墓参りができる。

【価格】109 万 7800 円（税込み／クリオール骨壺、ご遺骨のパウダー処理代、クルーザーチャーター代、献花用花、デジタル墓標などを含む）

【流れ】契約⇒遺骨お預かり⇒深海葬セレモニー⇒「深海埋葬証明書」発行⇒オリジナルデジタル墓標設定

同社では土地問題のない深海が故人の安住の場にふさわしいと考え、「深海葬」を終活の新しい選択肢にしていきたいとしている。